

平成28年度全国学力・学習状況調査各学年の結果概要について

1 教科に関する調査の結果概要（小学校）

① 調査科目の区分による平均正答率

<小学校>

(%)

調査科目	羽生市	埼玉県	全国
国語A	67.2	71.6	72.9
国語B	50.6	56.7	57.8
算数A	74.1	75.9	77.6
算数B	42.7	46.3	47.2

② 学習指導要領の領域等での区分による平均正答率

<小学校国語A>

(%)

学習指導要領の領域等での区分	羽生市	埼玉県	全国
話すこと・聞くこと	76.0	78.8	79.2
書くこと	63.3	72.7	72.8
読むこと	76.6	77.8	78.5
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	65.3	69.4	71.1

<小学校国語B>

(%)

学習指導要領の領域等での区分	羽生市	埼玉県	全国
話すこと・聞くこと	43.1	49.3	51.1
書くこと	45.5	52.0	53.4
読むこと	62.1	68.1	69.3
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項			

<小学校算数A>

(%)

学習指導要領の領域等での区分	羽生市	埼玉県	全国
数と計算	78.3	78.2	80.5
量と測定	74.2	77.3	77.0
図形	73.6	76.3	78.8
数量関係	60.4	67.8	68.5

<小学校算数B>

(%)

学習指導要領の領域等での区分	羽生市	埼玉県	全国
数と計算	39.3	43.2	44.4
量と測定	41.5	43.7	43.7
図形	34.7	36.1	36.3
数量関係	37.1	41.8	42.9

③ 分析

【国語A（主として「知識」に関する問題）】

- 羽生市の平均正答率は、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「読むこと」については、全国・県平均をやや下回る結果でした。
- 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」については、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「書き手の表現の仕方をよりよくするために助言する」「ローマ字を書く・読む」に課題があります。

【国語B（主として「活用」に関する問題）】

- 羽生市の平均正答率は、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」において、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って質問する」「グラフを基に、分かったことを的確に書く」に課題があります。

【算数A（主として「知識」に関する問題）】

- 羽生市の平均正答率は、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「数と計算」については、県平均を上回る結果でした。
- 「量と測定」については、全国・県平均をやや下回る結果でした。
- 「図形」「数量関係」については、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「百分率で表す場面において、基準量と比較量の関係を理解している」「除数が1より小さいときに、商が被除数より大きくなることを理解している」に課題があります。

【算数B（主として「活用」に関する問題）】

- 羽生市の平均正答率は、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「量と測定」「図形」については、全国・県平均をやや下回る結果でした。
- 「数と計算」「数量関係」については、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「式の意味の説明を記述できる」「示された数値の意味を解釈し、それを記述できる」「グラフを根拠に示された事項が正しくない事項を記述できる」に課題があります。

2 教科に関する調査の結果概要（中学校）

① 調査科目の区分による平均正答率

< 中学校 >

(%)

調査科目	羽生市	埼玉県	全国
国語A	69.6	74.9	75.6
国語B	58.7	65.6	66.5
数学A	53.6	60.3	62.2
数学B	37.1	43.2	44.1

② 学習指導要領の領域等での区分による平均正答率

< 中学校国語A >

(%)

学習指導要領の領域等での区分	羽生市	埼玉県	全国
話すこと・聞くこと	72.5	77.4	78.9
書くこと	66.8	72.5	73.7
読むこと	72.3	77.7	78.6
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	68.2	73.7	73.9

< 中学校国語B >

(%)

学習指導要領の領域等での区分	羽生市	埼玉県	全国
話すこと・聞くこと			
書くこと	49.6	57.0	58.3
読むこと	58.7	65.6	66.5
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項			

< 中学校数学A >

(%)

学習指導要領の領域等での区分	羽生市	埼玉県	全国
数と式	58.8	64.3	65.9
図形	59.1	65.4	67.1
関数	40.9	49.4	52.0
資料の活用	46.7	54.5	56.5

< 中学校数学B >

(%)

学習指導要領の領域等での区分	羽生市	埼玉県	全国
数と式	44.9	50.5	51.5
図形	25.8	34.4	33.3
関数	35.0	39.9	41.4
資料の活用	30.3	38.4	39.3

③ 分析

【国語A（主として「知識」に関する問題）】

- 羽生市の平均正答率は、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」において、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「文の成分の照応について理解する」「互いの発言を検討して自分の考えを広げる」「辞書を活用し漢字が表している意味を正しく捉える」に課題があります。

【国語B（主として「活用」に関する問題）】

- 羽生市の平均正答率は、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「書くこと」「読むこと」において、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「根拠を明確にして自分の考えを書く」「課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考える」に課題があります。

【数学A（主として「知識」に関する問題）】

- 羽生市の平均正答率は、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「数と式」「図形」「関数」「資料の活用」において、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「比例の式について x の値の増加に伴う y の増加量を求めること」「反比例のグラフ上の点の座標から x と y の関係を式に表すこと」「近似値と誤差の意味を理解すること」に課題があります。

【数学B（主として「活用」に関する問題）】

- 羽生市の平均正答率は、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「数と式」「図形」「関数」「資料の活用」において、全国・県平均を下回る結果でした。
- 「与えられた式を用いて、問題を解決する方法を数学的に説明することができる」「加えるべき条件を判断し、それが適している理由を説明することができる」に課題があります。

3 質問紙調査結果の概要

※質問事項は、小学校85項目、中学校85項目から抜粋

※「している」「どちらかといえばしている」を合わせた値
(%)

質問事項	小学校6年生		
	羽生市	埼玉県	全国
朝食を毎日食べていますか。	96.1	96.5	95.5
将来の夢や目標を持っていますか。	90.5	86.8	85.3
家の手伝いをしていますか。	87.0	85.7	82.8
家で、自分で計画を立てて勉強していますか。	72.7	69.2	62.2
学校のきまりを守っていますか。	96.9	94.9	91.5
国語の勉強は好きですか。	65.5	58.1	58.3
国語の勉強は大切だと思いますか。	93.3	92.4	91.3
読書は好きですか。	72.3	72.8	74.6
算数の勉強は好きですか。	70.4	64.9	66.0
算数の勉強は大切だと思いますか。	92.8	92.6	91.9

(%)

質問事項	中学校3年生		
	羽生市	埼玉県	全国
朝食を毎日食べていますか。	94.7	94.1	93.3
将来の夢や目標を持っていますか。	75.8	73.6	71.1
家の手伝いをしていますか。	71.0	68.4	67.2
家で、自分で計画を立てて勉強していますか。	54.9	52.3	48.4
学校の規則を守っていますか。	95.2	95.7	94.7
国語の勉強は好きですか。	56.5	58.8	59.8
国語の勉強は大切だと思いますか。	89.3	91.5	89.1
読書は好きですか。	72.9	72.7	69.9
数学の勉強は好きですか。	54.9	54.2	56.0
数学の勉強は大切だと思いますか。	81.3	82.1	80.5

【調査結果から分かる特徴】

○家庭生活に関する質問については、小・中学生ともに、全国・県平均と同程度もしくは上回っている項目が多くなっています。

○学習面に関する質問についても、小・中学生ともに、全国・県平均と同程度もしくは上回っている項目が多くなっています。

○中学生においては、「勉強の大切さ」を理解している生徒は、全国平均を上回っているが、「好き」と回答した生徒は、全国平均を下回っています。

【羽生市の学力向上への取組】

- 各校ごとの全国学力・学習状況調査の分析
- 分析を基にした各校ごとの重点取組問題の焦点化
- 重点取組問題の焦点化を基にした各校ごとの重点取組実施計画書の作成
- 羽生市教育委員会学力向上学校訪問の実施
- 羽生市学力向上検証テストの作成・実施・分析
- 市町村教育委員会学力向上支援プロジェクトの積極的な活用